

くら・ぴあ通信

令和2年7月号（第23号）



社会福祉法人 ひとは福祉会

指定通所支援事業所

くらむぼん（0826）42-2188

ぴあ・くらぶ（0826）42-1144

学校が再開し、外出自粛も解除となり、ようやく外に出られると思ったら、季節はすっかり梅雨…。

今年は身体が夏に向けて準備をする時期に外出できなかったため、暑さに対応できる身体が整っていないそうです。子どもも大人も、いつも以上に体調に気をつけて過ごしましょう。

くらむぼんの日々

3年生のAさんはクッキングが好きな女の子です。以前に所属していたぴあ・くらぶでは、宿題が終わってから、手作りおやつをスタッフと一緒によく作っていました。しかし、くらむぼんに移ってから6月までは、小学校の臨時休校でたくさんの子どもがあり、なかなか一緒に作る時間が取れずにいました。

そんな中、学校が再開した先日のこと。宿題を終えたAさんに何気なく「おやつ、一緒に作らない？」と声をかけました。すると「つくりたい！」との返答が。

キャベツとニラを使った小さなチヂミを作りながら「そろそろ自分が作ったおやつが食べたいと思っとったんよね～」とノリノリなAさん。後から帰ってきた子どもにニラの独特なにおいを指摘されても「おいしいおやつになるけえ、まっとうって～」と動じません。出来上がったチヂミは、「おかわりはないん？」と聞かれるほど大好評。うれしそうなAさんでした。



☆活動の様子☆

くらむぼん

6月の体力作りは、新聞紙遊びをしました。1人1枚の新聞紙を、ビリビリに破いたり、綱引きごっこで引っ張ったり、グーパンチで穴をあけたり…小さくなると、たくさん集めて上から降らせます。「いくよ～」と声をかけると、新聞紙の下にたくさんの子どもが集まり、舞い落ちる新聞紙を浴びて大喜び。楽しみながら、手先から全身まで、身体全体をしっかりと動かしました。



ぴあ・くらぶ

じめじめ雨が降る日が続いた6月は、雨をテーマに制作をしました。玄関の横にはかえでグループの作品『てるてる坊主』、『雨粒』と、よつばグループの作品の『おえかき傘』、『雨粒』を飾りました。子どもたちが一生懸命作った可愛い作品を見ると、憂鬱な雨の日も癒されます。

7月には玄関横に七夕飾りをします。近くを通る際には、ぜひ子どもたちの作品を見に来てください♪

